

# アガパンサス

2016 年 12 月 11 日  
発行：東海教区女性会  
発行責任者：櫻井國江  
印刷：アド・アール(株)

## 神の愛に生かされて ～励まし合い、互いの向上に努める～

**主題聖句** 心を新たにしてお自分を改えていただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なものであるかをわきまえるようになりなさい。

ローマの信徒への手紙 12 章 2 節より

### <巻頭言>



きみにしかねない  
きみがいるんだよ

静岡教会牧師（教区 社会・奉仕部長） 富島裕史

イギリスのある大寺院の大僧正だった人が、政治的にも、社会的にも大きな影響力をもっていました。この人が亡くなるときに、傍にいる人に述べた言葉があると、友人から聞いたことがあります。

大僧正は、「わたしは国を変えようと努力した。しかし、できなかった。わたしは、教会を改革しようと努めた。しかし、かなわなかった。ああ、この長い生涯、自分を変えることに集中すればよかった」と言って亡くなったということです。

わたしたちも、様々な願いをもっているようですが、物や地位、よい評判を得ることより、自分を変えることが出来たらということが最大の望みでしょう。自分となると、性格を変えたい、もっと能力を高めたい、意志を強くしたいなど、やはり、自分をよくしたいという気持ちが強いんですね。しかし、それはできないとあきらめて、あるいは居直って、これでいいのだ、これしかないという思いで生きているのでしょうか。

女性会で選ばれた聖書の箇所は、ローマの信徒への手紙 12 章 2 節です。聖書の中でも、美しい文章で、読んで難しいことは何もあります。わたしたちは、神さまの憐れみによって生きているのだから、神さまのみこころを知って、心得て、愛によって生きるようにということです。大事なことは、何が完全なものであるかを知れということです。

この「完全」という言葉は、到達点、終点、目的地という意味があります。つまり、神さまがわたしを造り、この世に送りこまれた、その目的を果たすようにこころがけなさいということです。

ドイツの本に、ひとりの少女が、「両親は、だれでもいい、ひとりの子を願った。しかし神は、このわたしでなくてはならないと、この世に遣わしてくださった」とあります。この神さまのわたしにかけた願いは何でしょうか。その目標に向かって、きょうもまた、生きてゆきましょう。

すべてを受け入れ  
はぐくんでくださる神のもとで



## 女性会は今 《4》

### 清水教会女性会

山本美智代



この写真は、秋のバザー当日、手づくりケーキを前に撮ったものです。前の日に一日がかりで焼き上げました。私たちは、毎月第二日曜日の午後、秋久先生と共に聖書の学び=女性会を行っています。

#### ひとりひとこと 女性会への思い・好きな言葉

- ・ケーキ焼く、笑い声にぎやかに、今日も元気で、がんばりたい。
- ・「かかわらなければ路傍の人」「かかわり」の中に福音のはじめがある。傷つき苦しんだ私のそばに「交わり」の楽しい時。(福音を身近に感じるひとときです。)

- ・わたしたちの女性会は年に一度、小鹿教会の方々と合同女性会を行っています。聖書の学びと交わりの楽しい時を共にすごしました。
- ・「足がよろめく」とわたしが言ったとき 主よ、あなたの慈しみが支えてくれました。詩篇 94:18
- ・「チャンスを神に与えなさい。」困ったことがあったら人を頼らず神さまにおゆだねしよう。
- ・神様から、いただいている賜物を神さまのため隣人と共に生きるために用いかわって生きたい。
- ・み言葉に救われ導かれた我が人生。

今泣いている人々は幸いである。あなたがたは笑うようになる。ルカによる福音書 6:21b

年代の離れたお二人に  
書いていただきました

### なごや希望教会女性会

#### 3 礼拝所が一つとなって

金沢郁子

なごや希望教会女性会は今池、自由ヶ丘、名東の3礼拝所が一つとなって、今池礼拝所で毎月第四日曜日礼拝後、聖書の勉強を末竹牧師によって学んでいます。引き続き合同女性会が開かれます。例会では限られた時間を有効に使って、報告や話し合いの時を持ちます。私は91歳になりましたが聖書当番、受付、次週の説教題を書いています。元気を頂いて日々過ごせることを感謝いたします。

#### 気軽におしゃべりできる会に

ヨシミミドリ

活動の一つとして『手作りカード』を作り、教区女性会の集いや信徒大会に販売しています。今年は『リサイクルアクセサリー』をみんなで集め販売もしました。我が教会では新しく礼拝堂を建築しようと頑張っています。全て売上は建築献金としてささげています。また、今年度3礼拝所の姉妹たちで初めて親睦会を持つことが出来ました。これからの礼拝所合同に向け、みんなが気軽におしゃべり出来る会になればいいな～と思っています。





## 賜物を生かして

齋藤末理子

岐阜教会の女性会は毎月第3日曜日の礼拝後に例会をもっています。連盟会報の聖書の学びをもとにして担当者が発題し、その後皆で感想を話し合います。それぞれの信仰を率直に語り合い、互いに祈り合う恵み豊かな例会です。



## 岐阜教会女性会

また、一人一人に与えられた賜物を生かして、教会のバザーを数十年間休まずに続けられていることも感謝です。与えられた賜物はたとえ小さく貧しくても、それを皆で持ち寄り力を合わせることで大きな祝福をいただけることを日々経験しています。

## キリストの愛を伝えたい

栗本雅子

岐阜教会女性会が長く続けられていること、神様の恵みに感謝します。不思議な奇跡が起こり、私は金山（名古屋）の CLC で念願だった「みぎわさん」という方の CD を買いました。みぎわという名前は、神様の幸せがあふれる泉の意味です。彼女は長く不登校で悩んでいましたが音楽を通して今はキリストの愛を伝えています。私は中沢新一著のポケモンの神話学の本も読んでみましたが、イエス・キリストがスマートフォンなどを通してもっと現代の人たちに伝えられるとよいと思いました。

(CLC:キリスト教専門書店)



## 浜名教会ナランチ会



### みかんの里の仲間たち

倉本クリスティーナ／山田かな子



浜名教会女性会の名称「ナランチ」は、ハンガリー語で‘みかん’という意味です。ナランチ会には2つの会があります。1つは、牧師による女性会連盟会報・聖書研究から学びと祈りの後、教会の中の役割の確認や準備等々、必要に応じて話し合う会です。毎月第三木曜日 10 時から、参加者は3~4名ですが、なかなか濃い時間です。

もう1つは「にぎらず会」です。教会で運営されている‘こども広場’の子どもとそのお母さん方に声かけして始まりました。ナランチ会会長の倉本クリスティーナさんの簡単な英会話やゲームで参加者の気持ちを近づけ、共に食事をします。スマートフォンのライン（会話とスタンプでのやり取り）で案内を発信し、食事の準備から全員参加です。牧師は教会や聖書の質問に対応しています。参加者は20~25名くらいで、参加者のパワーと発想が毎回発揮されています。ナランチ会の会員は7~8名です。社会の中堅として職場で働く方々、地域の役員として奉仕している方、それぞれがキリスト者として忙しく日々を過ごしています。止まってゆっくりすることもなかなかありませんが、どのような祈り（心の様）でも祈りは聞かれると信じて歩んでいます。

2016 年 10 月 1 日 於：拳母教会

## 第 4 回女性会の集い

参加者：93 名



〈午前〉開会礼拝：司式説教 鈴木英夫牧師

小澤実紀姉のカンテレと歌のコンサート

〈午後〉デンマーク牧場福祉会「ディアコニア」

副施設長 金高美江子姉のお話「介護の現場から」

その後 グループ懇談

閉会礼拝：司式説教 中村朝美牧師



## 豊かな恵みの時

知多教会 渡辺徳子

カンテレと言うフィンランドの伝統楽器演奏を初めて聞きました。そよ風に揺れる葉音の様に優しく、爽やかでした。そして小澤実紀さんの讃美（数曲はご自身の作詞作曲）素晴らしかったです。カンテレの音に合わせて、彼女が歌った御言葉が心に深く響いてきました。

鈴木英夫牧師が開会礼拝でルーテル教会にひかれたのは音楽があったからと讃美の大切さをお話し下さったのに共鳴いたしました。

また、特に「主よ、この声を聞き取って下さい」と祈る詩編 130 編の歌と、閉会礼拝で中村朝美牧師が取り上げて下さった説教と重なって豊かな恵みの時となりました。

初めて訪ねた立派な街に新しく建てられた素敵な拳母教会で、キリストにある姉妹方と交わりの日を過ごすことができました。感謝でした。

## 素敵な新礼拝堂での一日

浜松教会 佐々木和子

迎えてくださった拳母教会は、ローソクの灯をかたどった中に十字架のある聖壇、はと、サムエルの祈りのステンドグラスが横に飾られた素敵な新礼拝堂。

キリスト者は与えられた息を用いて創造された主を賛美すること、音楽の中に人を変え人を結びつける恵みがあることを、焦らず気張らずに覚えていくことが大切と開会礼拝での説教でした。

フィンランドに昔から伝わる楽器カンテレという小楽器を、小澤実紀さんが透き通る歌声と共に演奏されました。

午後は、ディアコニア副施設長 金高美江子姉の「介護の現場から」の発題の後、グループにわかれて「キリスト者の豊かな最期とは」をテーマに話し合いがもたれました。なんと言っても住み慣れた自分の家で元気に過ごしたい、この願いは、誰もが祈る思いではないでしょうか。

厳しかった夏がようやく過ぎ去ろうとしている 10 月初めの日でした。



## 集会に参加しよう！

沼津教会 吉川範子

第 4 回女性会の集いに参加できました事を心より感謝しております。

小澤実紀さんの演奏するカンテレの優しい響きと美しい歌声は、開会礼拝の中で鈴木英夫牧師が言われたように、まさに音楽は神への讃美の言葉だと実感し深く心に沁みました。

高齢で一人暮らしの私にとって「キリスト者の豊かな最期とは」はとても参考になりました。そして今回も、神様に見守られている女性たちの元気な姿に触れ改めて感動いたしました。最近出掛けるのがおっくうになっている私です。いつまでも元気でいるためにフットワークを軽く、これからも色々な集会に参加しようと思った一日でした。

役員の皆様そして拳母教会の女性会の皆様本当にありがとうございました。



## 女性会の集いに参加して

刈谷教会 神谷佳世子

開会礼拝で鈴木英夫牧師が、神様を讃美することがどんなに素晴らしいことかということをお話してくださいました。昔読んだ『讃美の力』（マーリン・キャロザーズ著）という本に「どのような事が起こっても心から神を讃美しなさい。そうすれば主が思いもよらない方向へ導き、最善をなしてくださる」とありました。今、50年の信仰生活を振り返る時、紆余曲折はありましたが、やはり「主は最善をなしてくださった」という他ありません。

午後、金高美江子姉より「介護の現場から」のテーマでお話。この問題は本当に大きい問題です。現場で働いておられる方々はどんなに大変なことでしょう。政府はだんだん家で介護する方向へもっていこうとしています。独身である私などどうしたら良いのかと思わされます。

そのような時、詩編 23.4a (\*1)、イザヤ書 46.4 (\*2) の御言葉を思いおこし、共に歩んでくださる主の導きに従い、主が最善をなしてくださることを信じ祈るのみです。

### (\*1) 詩編 23.4a

死の陰の谷を行くときも  
わたしは災いを恐れない。  
あなたがわたしと共にいてくださる。



### (\*2) イザヤ書 46.4

同じように、わたしはあなたたちの老いる日まで  
白髪になるまで、背負って行こう。  
わたしはあなたたちを造った。  
わたしが担い、背負い、救い出す。



## 第 4 回『女性会の集い』

## グループ懇談まとめ

## キリスト者としての豊かな最期とは

## 1 発題「介護の現場から」を聞いての感想

- ・ディアコニアの施設に誰でも入居できるとお聞きしてとても嬉しい。  
キリスト教が土台で毎日の礼拝があることが大きな魅力。
- ・今、ディアコニアに入居されている方も入居者同士の家族のような交わりの中で、家に  
多少の未練を残しつつも新しい自分の生活場所として施設を捉えている様子が伺えた。
- ・ディアコニアは理想だが、地理的に遠い。家族に来てもらうのが難しい。
- ・自分が健康な時に、家族に、自分の意思表示が大切。(意見多数)



## 2 心身共に健康で過ごすために今、何かしていますか？

- ・毎週礼拝に出席する。霊が健やかなように心掛けている。
- ・散歩、ウォーキング、体操。
- ・庭仕事、畑仕事…作物が出来ると嬉しい。
- ・食生活に気を付けている…肉、魚等タンパク質を摂るように。
- ・その他、犬を飼っている、コーラス、積極的に外出する、など。

## 3 施設を選ぶとしたらどんな点を考慮しますか？

- ・家族から近い所。
- ・最後まで礼拝の守れるような施設。



## 4 “葬儀の備え”をしていますか？

- ・東静地区では先日「終活」について話し合った。自分の葬儀に希望することを葬儀依頼書に  
記入して教会と家族に渡しておくことは必要。
- ・健康管理や地域との関わり、家族との関係などを大事にし、あとは神様に委ねていきたい。
- ・教会員でなくても教会で葬儀はしてもらえる。
- ・将来に備えて自分の葬儀・墓・ターミナルケアの措置・尊厳死について要望書に書き施設と  
家族に渡してある。献体のことや遺産に関することも要望書に記入できる。
- ・年齢が上がって行くほど、自分の信仰をどう守り抜けるのか、教会はどこまで介入できるのか  
…教会へも歳をとったら行けなくなる、運転もできなくなる、と、心配。
- ・高齢者の礼拝への送迎や、施設入所の方を訪問している教会もある。
- ・牧師は忙しいと思われると思うが、“こうしてほしい”と遠慮せずにはっきり伝えて頂いた  
方が牧師は動きやすいし有り難い。教会員の送迎もお願いをされれば喜んで動く。遠慮は  
乗り越えて、自分の意思を伝える事が大切。その人が最後まで信仰を守って行けるように、  
信徒と教会と牧師で、作戦を立てていく。(牧師先生からのご意見) [文責：田口和子]





## ルターの結婚と家庭 - 4 -

大垣・岐阜教会牧師 齋藤幸二



カタリナとルターの家の入り口。(画：中川浩之兄)。

前回お話したように、ルターの妻カタリナは働き者で家計面で夫や家族を支えました。

「夜明けとともに起きて働く彼女を市民は『ヴィッテンベルグの明けの明星』と呼び、夫ルターは敬意をこめて、『私の女主人』『ボラさん』と呼んだ。」

(「主役を支えた女たち」高橋容子)

家計の面だけでなく、信仰においてもカタリナはルターを支えました。ルターとカタリナの間の有名な逸話があります。

宗教改革を契機として勃発した農民戦争が激しさを増す中で、ルターは苦悩に押しつぶされそうになり、すっかり意気消沈していました。そんな時、妻のカタリナがルターのいる書斎に黒い喪服を着て黒い帽子をかぶって入ってきました。ルターは驚いて、「誰が亡くなったのか」とたずねると、カタリナは「神様が亡くなったのです」と答えました。ルターが「何、神様だって、ばかげたことをいうな」とたしなめると、彼女は「もし私たちの神様が生きておられるなら、なぜあなたは神様がなくなったかのようにそれほど失望するのですか。私たちは生ける神様の御力にすがって、どこまでも戦ってまいりましょう」と励ましたそうです。

ルターの力強い宗教改革の働きの裏には、妻カタリナの信仰の支えがあったのです。

### ☆クリスマスに向け☆

デンマーク牧場福祉会「まきばの家 こどもの家」のこどもたち 35 人と、「特養 ディアコニア」の利用者様たち 160 人に、クリスマスカードを送ろうと計画しています。こどもたちへのフラワーベルカードは有志の 7 女性会が書いて下さり、「ディアコニア」へのクリスマスカードは全教会女性会に会員数に応じた数をお願いしてあります。(締切り期限は 12 月 10 日。クリスマス会の 16 日までにはお届けします。)

こどもたちへのカードは、クッキーなどの手作りお菓子を詰めた袋につけます。お菓子は、12 月 21 日に袋詰めしお届けする予定ですので、12 月 18 日～20 日の間に送って下さいますようお願いいたします。 昨年のように思いのこもった沢山のお菓子が集まることを期待して、楽しみにお待ちしております。(櫻井宛、住所は『10/1 女性会の集い』の時お渡しした案内に記載)

\*現在 (11/28) 届いているカードの中から一部、次ページカラーの 8 ページでご紹介しています。

ご予約ください!



第 5 回『女性会の集い』

“安保法とは” “憲法改正草案とは”

“クリスチャンとして憲法問題にどう向きあえばいいのか” など、共に考えてみませんか?

講師：青木有加さん (クリスチャン弁護士)

2017 年 3 月 11 日 (土) 場所：大垣教会 (予定)

♪ミニコンサートも  
計画してま～す♪

## 聖書の中の女性たち 【その 4】

### 「イエスの母 マリア」

栄光教会牧師 内藤文子

イエス様の母・マリアについては、4福音書のそれぞれに描き方に違いがあり、その描写は個性があらわれていると言える。マタイでは、マリアは非常に高く位置づけられており聖霊による身ごもりが強調されている。マルコでは、マリアを含む「親族」に対して批判的である。慌てる一般的母親としても描かれる。ルカでは、処女降誕のところで「神の言葉を聞いて守る」敬虔な信仰が強調されている。「マリアの賛歌」は内容的に富者批判が含まれイエス様の先取りの発言をしている。ヨハネでは、マタイ・ルカのように聖化せず、ただ一人の女として描かれるが、ヨハネ共同体において信徒たちの母としての評価を持つ。

マリアを想像してみるに、現代の高校生くらいの年齢の無名の貧しい少女が、単に肉的に男の子を産んだというだけでは済まされない、当時の厳しい苦悩の中で、「何等かの形で啓示されたであろう神の介入」を信頼をもって、愛をもって応えて行った。それがなければ、神の計画は成就しなかった。マリアの信仰の姿が示される。マリアの使命は（史実的にもヘロデの残虐な行為から充分ありえたと思われる）ベツレヘムでのおさなごの殺害の時期をくぐり抜け、人として生まれながら神の子として伝道に旅立つ30歳まで、ヨセフと共に、その子イエスを育ててゆく母としての役割である。子のために、他者のために、あかぎれの指先を温めながら静かになすべきことに邁進する。そんな普通の女性としてマリアを私は想像する。

（参考文献：荒井献著『新約聖書の女性観』岩波書店）

### うちの教会の自慢

### チャペルコンサート

### ◆ 大垣教会 ◆



2008年3月に新築された教会の礼拝堂は天井が高く音響も素晴らしいものです。ここでチャペルコンサートを開きたいとの願いを神様は叶えてくださり、それから8年間、毎年春と秋の二回コンサートを開いています。声楽、バイオリンやお琴など多彩な音楽で、素敵な演奏会が行われます。聖歌隊も練習を重ね、神様を賛美する曲の数々を力いっぱい歌っています。このチャペルコンサートには毎回100名を超える方々が教会を訪れてくださいます。願いを実現させてくださる神様に感謝です。

### クリスマスカード

★心をこめ、工夫して作っていただきました★



4号も充実した内容でお届けすることができましたことを、神様と皆様に心より感謝申し上げます。[役員一同]